

Contents /目/次/

行政情報

北海道の強みを活かした産業の育成を目指して…………… 1
～アジアに開かれた産業形成・物流戦略等検討委員会、
環境関連産業の集積への提言～

国土交通省北海道局参事官

北の大地を支える持続可能な下水道…………… 9
～北海道地方下水道ビジョンについて～

北海道開発局事業振興部都市住宅課

2009年国際観光フォーラム
外国人を対象とした北海道における
ドライブ観光を考える…………… 16

北海道開発局開発監理部開発調査課

第4回環オホーツク海国際シンポジウム
環境と水産資源の持続可能性…………… 22

～中国と北海道の研究協力に向けて～

北海道大学「持続可能な開発」国際戦略本部
北海道開発局開発監理部開発調査課

レポート

水田圃場における
大区画化と環境負荷低減の経済効果…………… 28

山本 康貴

視点論点…………… 32

感幸の大地
北海道の産業イノベーション

佐藤 誠

エッセイ…………… 34

ある地域人の生活観察
「農業経営の多角化に向けた取り組み」の話

山岸 加奈

シリーズ「景観文化考」第3回…………… 36

デザインの公共性と私有性

中井 和子

平成20年度研究助成の研究成果の概要…………… 38

(財)北海道開発協会 開発調査総合研究所

開発DIARY…………… 47



今月の表紙

絶景!ぐるり360度の大パノラマ。
新酪農村展望台(別海町)

広大な緑の大地、その中でのもろみりと草を食む牛。どこまでも真っ直ぐに続く道路や点在する牧場のサイロ。視界をさえぎるものがない、ぐるり360度の大パノラマ。高さ10mの展望台からは、これぞ北海道!といえる雄大な風景が楽しめます。晴れた日には風蓮湖や阿寒・知床連山を望むこともできます。新酪農村は1973(昭和48)年から開始された国家的大事業で、世界に例を見ない近代的な大規模酪農地域になっています。JR厚床駅から車で約45分。お問い合わせは別海町観光協会(0153-75-2111)。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苦 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。